

## 借入状況等申告書

年 月 日

(宛先) 川崎市職員共済組合理事長

貸付申込日現在、私の債務整理の状況、借入金の状況、給料に占める返済割合は、下記のとおり相違ありません。なお、事実確認のために関係書類等の提出を求められた場合は、これに応じます。

また、私が川崎市職員共済組合の債務について破産手続又は再生手続を開始し、川崎市職員共済組合がその事実を確認した場合若しくは貸付規則又は施行規程に違反した場合は、任命権者及び所属長へ当該事実を連絡することについて同意します。

所 属	職員コード	職 名	氏 名(必ず自署してください。)

過去に債務整理(自己破産・個人民事再生・任意整理)の  
手続きをしたこと又は今後する予定がありますか。

ある ・ ない

(該当する方に○をつけてください。)

あるに該当する場合は  
貸付できません。

借 入 金 明 細 (下記の「記入上の注意」をお読みのうえ御記入ください。)				
借 入 先	借 入 額	現在の残高	返済額(給料)	返済額(期末手当等)
共済組合(今回分除く)	万円	円	円	円
職員厚生会	万円	円	円	円
住宅金融支援機構	万円	円	円	円
銀 行	万円	円	円	円
その他( )	万円	円	円	円
今回の共済組合の貸付	万円	円	円	円
今回の共済組合以外の貸付	万円	円	円	円
合 計	万円	円	(B) 円	(E) 円

貸付申込時の給料(本俸)に占める毎月返済金額の返済割合(30%を超える場合は貸付できません。)

A. 給料月額(本俸)	B. 返済額(給料)	返済割合(B/A×100)
円	円	%

(小数点以下切り捨て)

※令和4年10月1日以降組合員適用となった短時間勤務職員については、給料を「報酬」と読み替えて記入してください。

貸付申込時の年収に占める年間返済金額の返済割合(30%を超える場合は貸付できません。)

C. 年収額{A×12+A×4}	D. 返済額{B×12+E×2}	返済割合(D/C×100)
円	円	%

(小数点以下切り捨て)

・虚偽の申告をした場合には、原則として貸付金を即時償還していただきます。

## \*「借入金明細」記入上の注意

- 今回の共済貸付申込時に借受されている全ての借入金について、正確に、漏れなく記入してください。  
また、借入金がある場合は償還予定表等返済状況のわかる資料を添付してください。
- 共済修学貸付の返済額は、在学中で利息のみ支払っている場合でも卒業後の元金償還額を記入してください。
- その他の( )には借入先を記入し、複数ある場合は額を合算し、主な借入先を( )に記入してください。
- 返済額が一定でないものは、今回申込時現在の返済額を記入してください。
- 今回の共済組合以外の貸付には、今回の共済貸付と同じ事由で借り入れる(予定)額を記入してください。